

9

2012 September
factory

1分で読める田中電気の情報発信ニュースレター「ファクトリーニュース」

発行日2012年9月1日 TANAKA DENKI Co.,Ltd

News
vol.117

発行／秋葉原ファクトリー URL／http://tanaka-denki.co.jp

田中電気株式会社 〒101-0021 東京都千代田区外神田1-16-9

田中電気のお客様訪問記

新京成電鉄株式会社 様 株式会社広正社 様



新津田沼駅



北習志野駅

▲駅構内にどーんと構えていてインパクトがあります!
とても綺麗なディスプレイで、駅の雰囲気も明るくなりました!

インタビュー! 広告媒体の先駆けとなる デジタルサイネージに挑戦して

新京成電鉄 鉄道事業本部
中村啓介さん新京成フロンティア企画
副部長 鈴木祥高さん広正社 部長
石川眞澄さん

デジタルサイネージを導入されたきっかけは何ですか?

(中村さん)昨年の6月末に、鉄道の活性化を図るために事業推進課という部署が新しくできました。今まで以上に広告事業に力を入れようということになり、デジタルサイネージに目をつけました。

デジタルサイネージの魅力は何ですか?

(鈴木さん)動画を流したり、時間帯によって表示を変えたりできるところですね。鮮明なディスプレイで駅の雰囲気も明るくできると思いました。あとはデータをそのまま表示できるので、簡単に安く広告を出せるようになると思い検討を始めました。

企画は、どれくらい前からスタートしていたんですか?

(中村さん)昨年の10月末くらいですね。

新津田沼駅と北習志野駅を選ばれた理由というのは?

(鈴木さん)新津田沼駅周辺にはビルや当社の大口テナント様のほか商業施設が沢山あり、北習志野には8月1日に「EKITAきたなら」という駅ビルがオープンしました。どちらも多くのお客様が利用されている新京成線の拠点駅ということから選定しました。

苦労された点はありますか?

(中村さん)施工管理と広告営業のスケジュールをぴたりと合わせるのが大変でした。当社でのデジタルサイネージの採用は初めてで前例がないので不安でしたが、お客様から反響をいただき安心しています。

新京成電鉄様は、千葉県松戸市の松戸駅と千葉県習志野市の京成津田沼駅を結ぶ鉄道路線を経営されている鉄道会社さんです。

広正社様は、鉄道・バスの交通広告や、屋外広告の制作を企画から実施まで手掛けていらっしゃいます。

今回、新京成電鉄様の新津田沼駅と北習志野駅の改札の、**新しい広告媒体「デジタルサイネージ」**の設置を、当社田中電気と広正社様で担当いたしました!! デジタルサイネージとは、画像・映像などのデジタルデータを加工することで**“多種多様な表現”**を可能とする**『次世代型情報媒体』**です。

田中電気は、デジタルサイネージに広告を配信するネットワークシステムの設計から工事を担当しました。

新しい挑戦ですね。

(石川さん)他の駅にあるデジタルサイネージは、駅によってはUSBで広告を流しています。今回はネットワークを組むということで非常に困難でしたが、ネットワークだと広告だけでなく電車の運行情報なども流すことができ、お客様に迅速な情報提供もできるようになります。

広告と業務用が一体化したデジタルサイネージ。

(石川さん)広告は広告、業務用は業務用でみなさん別々に作っていますから、他にはない形だと思います。

これからが楽しみですね。

(中村さん)地域の顔となる駅の、しかも一番目立つ改札前に設置しているので、それを意識した使い方をしたいですね。

沿線に魅力があってこそ、そこに広告を打つ意義も出てくると思うので、沿線の魅力をもっと伝えていきます。

新京成さん自身のアピールですね。

(中村さん)例えば当社の路線の特長は、交差している路線が多く各方面に出かけやすいという点です。都心にも近く、緑も豊かで、地盤が良く地震に強いなど沢山の魅力があります。

沿線の魅力をもっと伝えて、地域の活性化に繋げていきたいですね。

(鈴木さん)デジタルサイネージのような最先端の物を導入して運用していくなら、地域のイメージアップにもなると思うので、とても有効だと思っています。課題もありますが、期待も大きいです。

これからに期待しています。ありがとうございました。

【デジタルサイネージへの広告掲載のご案内】

データの形式が何でもOKなので、お手持ちの素材をそのまま使えます!

手間もかけずに、駅の改札の目立つところに広告を出せます!

お問い合わせ

新京成フロンティア企画(株)営業部 047-311-8111(代)

平成24年度 安全衛生大会を行いました。



安全衛生大会は、主に工事における1年間の業務内容や安全対策を報告し合い、全社員が理解して安全意識を高めるための田中電気の大会です。様々な気付きや点検、工夫があってこそ、無事に工事を完了することができます。

安全表彰は、安全に工事を完了させた社員、安全運転に取り組んでいる社員、日頃から5Sを徹底している社員等に贈られます。

お手本となる社員を見習い、全社一丸となって、これからもお客様に安心してご利用いただける田中電気であり続けます！



花房稻荷神社
東京都千代田区外神田4-4-5

今月のご紹介は…

花房稻荷神社

秋葉原の中央通りから路地に入って、お店の裏手に回ると、人ひとりがやっと通のことのできる細い道があります。その先にひっそりと花房稻荷神社があります。



創建年代は不詳ですが、江戸時代からこの地に鎮座していると言われています。

センサーで自動調光する
直管形LEDランプ(IRIS OHYAMA) 新商品！

センサー機能とLED化で大幅省エネ！

外光が入るのに必要以上に明るすぎませんか？

明るさセンサーランプ

周囲の明るさを感じて、周囲が明るい時は発光を抑え、周囲が暗い時は明るく点灯し、部屋の明るさを一定に保つ効率的な自動調光ランプです。オフィスや店舗の窓際などへの設置がおすすめです。



LDFL2000NF-H50IS ￥17,000
タイプ: 40形
口金: G13
色温度: 5000K
全光束: 2000 lm
定格電圧: 100V-242V
消費電力: 20W



LDFL4500NF-H50IS ￥33,000
タイプ: 110形
口金: R17d
色温度: 5000K
全光束: 4500 lm
定格電圧: 100V-242V
消費電力: 45W

消し忘れてつけっぱなし、ということはありませんか？

人感センサーランプ

人の動きを感じて点灯するセンサー内蔵のタイプです。人が離れると自動で明るさを減光して省エネします。オフィスや店舗の設置に適した約750Lx以下で動作する高照度タイプと、倉庫・通路への設置に適した約200Lx以下で動作する低照度タイプがあります。用途に合わせてお選びください。



LDFL2000NF-H50MS ￥17,000
タイプ: 40形
口金: G13
色温度: 5000K
全光束: 2000 lm
定格電圧: 100V-242V
消費電力: 20W
●高照度タイプもございます。

お問い合わせは、**フリーダイヤル 0120-150-712**
または、**田中電気楽天ショップ**まで!!



田中電気 楽天

検索

現在の社は、戦後地元の住民の方によって再建されたものだそうです。場所を調べて行ったのですが、あまりにも細い道のため見逃してしまい、周辺をうろうろしてやっと辿り着くことができました。みなさんも秋葉原にいらっしゃら、昔から守られてきた花房稻荷神社を探してみてください。



今年も出展! Risk Control in Tokyo **RISCON TOKYO**

危機管理産業展
(RISCON TOKYO)2012

2012年10月17日(水)～19日(金)
場所 東京ビッグサイト 西ホール
開場時間 10:00～17:00

招待券差し上げます！

0120-150-712まで!

田中電気
直営

docomo

ドコモショップ
秋葉原中央通り店

マイショップ会員募集中! 詳しくは田中電気社員まで!!

四字
熟語

ちゅうしゅうの
めいいつ
中秋名月

意味)陰暦八月十五日の月のこと。「中秋」とは、元来「仲秋」と書き、陰暦八月の異称。中国古代で春夏秋冬に属する三ヶ月を、「孟」「仲」「季」の三つに分け、それぞれを「孟春」「仲春」「季春」というようにして十二ヶ月にそれぞれ名称をつけた。その八番目の月が「仲秋」となる。陰暦八月十五日は、太陽暦(新暦)では九月頃にあたる。

用例)今年は晴天が続いていますし、風流人士もそろいましたので、数年ぶりに中秋の名月の宴を開くことにします。(「使い方がわかる四字熟語辞典」長島猛人著 五曜書房)

**編集
後記**

まだまだ暑い日が続きますね、もう少し夏を楽しめそうです。夏らしいことがあまりできていなかった私も、先日初めて夏の音楽フェスティバルに行ってきました。気合いを入れて行ったのですが、陽射しの中で1曲目からバテてしまいました。ですが、会場にいる全員が体を動かして純粋に音楽を楽しんでいる姿は最高でした。会場の一体感はすごいものでした。来年は体力づくりをして参戦したいと思います!(長谷川)

[表面の花の解説]クズ(葛、学名:Pueraria lobata)マメ科クズ属のつる性の多年草で、万葉の昔から秋の七草の一つに数えられています。8～9月に穂状花序が立ち上がり、濃緑紫色の甘い芳香を発する花を咲かせます。この花は、下から上へと咲いていくのが特徴です。和名の「クズ」は、かつて大和の国(奈良県)の国柄(くず)が葛粉の産地であったことに由来します。「裏見草(うらみぐさ)」という別名もあります。葉が風にひるがえると裏の白さが目立つことから、こう呼ばれました。平安時代には「裏見」を「恨み」に掛けた和歌も多く詠まれました。根は良質のでんぶんを含んでおり、食品の葛粉や漢方薬に用いられます。つるの繊維部分は「葛布(くずふ)静岡県掛川市特産」の原料になります。